獨協医科大学　リカレント教育テーマ・領域

本学では「獨協医科大学 社会連携・社会貢献に関する方針」に基づき、地域協創共生センターをリカレント教育推進の中核組織として位置付け、地域住民及び保健医療専門職者を対象とした学び直し支援や教育プログラムの企画・実施を行っている。一方、FD・SD センターは、本学教職員の能力開発及び内部質保証の推進を目的とする組織であり、教育研究活動の質向上を担う学内向けの機能を有している。

このように、本学では、社会に開かれた教育活動としてのリカレント教育と、大学組織の質向上を目的とした FD・SD 活動をそれぞれ独立した機能として整理し運営している。

こうした役割分担のもとで、本学として地域に開かれた学び直しの取組をより分かりやすく示すとともに、本学におけるリカレント教育の体系化及び可視化を図るため、学内シーズ及び地域ニーズに関する調査結果を踏まえ、その基本となる教育テーマ・領域を以下のとおり設定した。

リカレント教育のテーマ

「地域とともに学び、実践し、循環するリカレント教育」

本テーマは、地域課題に即した学びを起点とし、その成果を地域社会における実践へとつなげ、さらにその実践から新たな学びへと展開する「学習―実装―還元―再学習」の循環構造を基盤とするものである。

リカレント教育の領域

① 健康・ウェルビーイング領域
② 災害・危機管理／地域マネジメント領域
③ 医療・看護専門職教育領域
④ 地域共創・実践型学習領域

これらは、個人の健康増進、専門職の能力開発、地域課題の解決を横断的に包含するものであり、講義・演習・地域実践を組合わせた体系的プログラムとして展開することで、学習成果の地域還元を実現する。